

◎「地域包括支援委員会」の紹介とメンバー及び相談募集！！

地域包括支援センター（以下、「包括センター」）が設置され11年目を迎えています。包括センターには、社会福祉士が初めて必置とされ、今後は地域包括ケアシステム構築の為の中核期間として期待されています。

当委員会は、包括センター職員、特に社会福祉士を支援する事を主目的として活動しています。平成22年度にはネットワークに関する研修会を、平成23・24年度は包括センター職員には基礎的な業務だが殆ど稀な研修である「総合相談支援に関する研修会」を実施しました。平成24年度には、現場の包括センター職員が実際にどんな支援を必要としているのか等についてアンケート調査を実施し、この結果を基に平成25年度からは意見・情報交換を含む「実践報告会」を毎年開催しています。平成27年度にも、包括センターの社会福祉士の実情を把握する為にアンケート調査を実施しました。御協力を戴いた方に感謝を申し上げます。平成28年度からは、「実践報告会」に加えて『「地域包括ケア」構築に向けたネットワーク実践力養成研修』を開催予定です。

現在の登録委員は20名で、1年を通じて各委員の所属するブロックを回って委員会を開催しています。委員の情報交換により、県内各地の情報を得る事も可能です。今後の世の中の動きに社会福祉士会として適応出来るよう、委員会活動を益々活性化したいと考えています。また当委員会に加入すると、異動等により包括センターから離れる、加えて近年は結婚する♥！というジククスがあります。包括センター勤務であるかどうかを問わず、興味のある方は大分県社会福祉士会事務局までお申し込み下さい！

併せて、包括センターに勤務する上で虐待事案や困難事例等で対応方法が分からなかったり、悩み事などはありませんか？当委員会では、上記の通り包括センター職員の支援を目的の1つとして活動していますので、お気軽に大分県社会福祉士会事務局までご相談下さい！現場の最前線で活躍している委員が相談に乗らせて頂きます。



